

作品参考例

〔硬筆部門〕

〔幼年〕

てんかをとる。

〔小1〕

い
え
やす
は、
て
ん
下
を
と
り
ま
し
た。
。

〔小2〕

家
やす
は、
え
ど
に
大
き
な
町
を
作
っ
た。
。

〔小3〕

家
やす
が
天
下
と
う
一
を
し
た
元
和
時
代。
。

〔小4〕

無
事
で
平
和
な
世
が
長
く
続
く
よ
う
い
の
る。

〔小5〕

健康第一の家康公は、そ食
と自己管理で長生きした。

〔小6〕

家康は多くの人から期待
され、厚い信望を得た。

〔中1〕

戦国を勝ち抜いて江戸に幕府
を開き、太平の世を築いた。

〔中2・中3〕

江戸の天下泰平の世では、寺子屋
で一般庶民の教育が行われた。

〔一般〕〔楷書〕

いさめてくれる部下は、一番槍
をする勇士より値打ちがある。

〔一般〕〔行書〕

いさめてくれる部下は、一番槍
をする勇士より値打ちがある。

〔完成例〕

学年	〇年	氏名	〇〇〇〇
江戸の天下泰平の世では、寺子屋 で一般庶民の教育が行われた。			
いさめてくれる部下は、一番槍 をする勇士より値打ちがある。			

※同一課題を二回（幼年は三回）書いて下さい。

作品参考例

〔毛筆部門〕

〔幼年〕「て」をまん中に
大きく書く

〔小1〕

てん
一ねん てつや

〔小2〕

家
二年 家長 真

〔小3〕

元和
三年 元木和子

〔小4〕

無事
四年 音無勝事

〔小5〕

健康
五年 康 健太

〔小6〕

厚い
信望
六年 大戸育成

〔中1〕

江戸
幕府
一年 府川 江利

〔中2・中3〕

天下泰
平の世
二三年 平沼泰子

〔高校・一般〕

元和
武和
初唐楷書

元和
武和
北魏楷書

〔高校・一般〕

元和
武和
行草書

元和
武和
隸書（古隸）

忍
耐
隸書（八分隸）

忍
耐
篆書（金文）

健康は
無事ノ長久の基
細字A

健康は
無事ノ長久の基
細字B

かな

〔かな〕

〔細字B〕

〔細字A〕

〔篆書（金文）〕

〔隸書（八分隸）〕

〔隸書（古隸）〕

〔行草書〕